

**岐阜県産業技術総合センター**  
**繊維講演会・研究成果発表会のご案内**

岐阜県産業技術総合センター、日本繊維機械学会東海支部

- 日時 : 令和元年9月30日(月) 13:30 ~ 16:40 (受付 13:00~)
- 会場 : 岐阜県産業技術総合センター 実験棟A 2階 A201 多目的ホール  
〒501-3265 岐阜県関市小瀬 1288 (笠松町より移転しましたのでお間違えなきようお願い致します。)
- 参加料 : 無料

◆◆◆◆◆◆◆◆ プ ロ グ ラ ム ◆◆◆◆◆◆◆◆

1. あいさつ

2. 講演 13:35~15:05

『 繊維製品の高機能性評価方法に関する J I S の制定・検討状況 』

講師 : 一般社団法人 繊維評価技術協議会 参事 野村 憲二 氏

製品の高い機能性を適切に評価し他製品と比較するためには、評価方法が標準化されていることが重要です。ここ数年、繊維製品についても、光吸収発熱性や接触冷感性など様々な項目について評価方法の JIS (日本産業規格) 化が進んでいます。本講演では、規格の制定に関わっておられる講師をお招きします。規格の制定・検討状況や試験方法、その他、国際規格を定める ISO (国際標準化機構) への日本からの試験規格の提案状況など、規格関係を中心に繊維の話題についてお話しいたします。

3. 研究成果発表 15:20~16:05

- ① 「軽量・高保温性繊維素材の開発」 主任専門研究員 中島 孝康  
羽毛の代替となるような軽量で保温性の高い繊維素材の開発を目指して試作を行いました。
- ② 「炭素繊維複合材料(CFRP)の樹脂型を用いた立体成形」 主任専門研究員 林 浩司  
CFRPの立体成形条件を調査検討しました。少量生産や試作を念頭に、耐久性は劣るものの製造コストが低く型作製に要する期間も短い樹脂製の型を使用しました。
- ③ 「美濃和紙を用いた機能性紙糸の開発」 主任専門研究員 山内 寿美  
美濃和紙に木質系粉末を混入し、機能性を持った紙糸を作製しました。その紙糸によるニットについて官能実験による評価を行い、その結果に基づいた製品試作を行いました。

4. 所内見学 (希望者のみ) 16:05~16:40

主に繊維関連の設備についてご案内します。

■ お問い合わせ先・申し込み方法

岐阜県産業技術総合センター 繊維・紙業部 中島・林

TEL 0575-29-7156(繊維・紙業部ダイヤルイン) / 0575-22-0147(代表) FAX 0575-24-6976

下記申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。 申込期限: 令和元年9月20日(金)

\* 定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。

**繊維講演会・研究成果発表会 参加申込書**

FAX 0575-24-6976

(担当: 中島 宛)

|        |    |          |  |
|--------|----|----------|--|
| 企業・機関名 |    | TEL      |  |
| 住所     |    | FAX      |  |
| 所属等    | 氏名 | 所内見学     |  |
|        |    | 参加 ・ 不参加 |  |
|        |    | 参加 ・ 不参加 |  |
|        |    | 参加 ・ 不参加 |  |

\* 氏名等の個人情報について開催団体以外の第三者に情報を提供することはありません。

\* 開催団体から行事等の各種案内を送らせていただくことがあります。